

授業科目

疾病救急医学III

担当教員名 鈴木 力	対象学年	2	対象学科	救急
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	

授業の概要

救急現場において携わるさまざまな疾患や偶発症については、それらについての成因、症候、対応を理解しておくことが求められる。本科目では、消化器系、泌尿・生殖器系、皮膚系、眼・耳・鼻の疾患および偶発症としての異物、溺水について、それぞれの発症／発生機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について学習するとともに、それぞれの観察・評価、救急時の対応等について学習する。

授業の目的

1. 救急救命士に必要とされる消化器系、泌尿・生殖器系、皮膚系、眼・耳・鼻の疾患および偶発症としての異物、溺水について、それぞれの発症／発生機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について理解し、それらの観察・評価、救急時の対応等に関する専門的な基礎知識を修得する。

本科目で学習する内容は、救急病態生理学および救急症候学で学ぶ内容と表裏一体のものであることから、これらを統合した理解が求められる。

学習目標

1. 救急救命士に必要とされる消化器系、泌尿・生殖器系、皮膚系、眼・耳・鼻の疾患および偶発症としての異物、溺水について、それぞれの発症／発生機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について理解し、それらの観察・評価、救急時の対応等に関する専門的な基礎知識を修得する。

本科目で学習する内容は、救急病態生理学および救急症候学で学ぶ内容と表裏一体のものであることから、これらを統合した理解を目標とする。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	消化器系疾患（1）	講義	鈴木 力
2	消化器系疾患（2）	講義	鈴木 力
3	消化器系疾患（3）	講義	鈴木 力
4	消化器系疾患（4）	講義	鈴木 力
5	消化器系疾患（5）	講義	鈴木 力
6	消化器系疾患（6）	講義	鈴木 力
7	泌尿・生殖器系疾患（1）	講義	鈴木 力
8	泌尿・生殖器系疾患（2）	講義	鈴木 力
9	皮膚系疾患（1）	講義	鈴木 力
10	皮膚系疾患（2）	講義	鈴木 力
11	眼・耳・鼻の疾患（1）	講義	鈴木 力
12	眼・耳・鼻の疾患（2）	講義	鈴木 力
13	異物：気道異物，消化管異物，その他の部位の異物	講義	鈴木 力
14	溺水	講義	鈴木 力
15	まとめ	講義	鈴木 力

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	9,800円+税	1年次購入済
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

評価方法

科目試験（100%）

不合格者に対しては、1回再試験を行う。

必要な場合、レポートを課し、その結果も評価対象とする。

履修上の留意点

本科目では、基本的事項を効率よく理解するために、指定の教科書を使用する。

授業前に教科書を熟読しておくこと。授業中は、講義内容を理解し、重要な事項はその場で頭に入るように配慮した講義を行うので、ノートはとらず、メモ程度にして考えるゆとりを作る。授業後の復習も必須である。

オフィスアワー・連絡先

水曜日12時～13時。その他、連絡していただければ、適宜時間を調整します。

E-mail : tsutomu-suzuki@nuhw.ac.jp